



坂口友良 議員

### 馬見北5丁目バス停の 工事について

**問** 馬見北5丁目のバス停については、家が建つために場所を移動させるといふことで地元と話をもたれ移設工事が行われた。元は腰板が付いていたのが、今は屋根だけになり、雨の日は吹き降りて困るが移設前に決められた内容はどうか？

**平岡町長** 開発業者から町に相談があり、開発業者、周りの4自治会、奈良交通の三者でバス停の位置や上屋等について協議をするよう指示し、協議が整ったと聞いている。

### 馬見北5丁目地区計画について

**問** 10月9日に都市計画審議会が開催され、馬見北5丁目地区計画について何か決められたと聞いたが、地元の権利者が意見を言う前に何かが決められるのか。その後権利者が意見を言ってきたら、それをどう取り扱うのかを問う。その後馬見北5

丁目と馬見南2丁目から意見書を取ったが、何件意見が出てきたのか。

**理事者** 町原案を再度諮問し、可決され縦覧、意見書の提出等を通じた。反対意見に対しては県関係課とも協議中であり、町として回答させていただきます。馬見北5丁目からは16件の意見書が出ました。馬見南2丁目は3件でした。

### 平成25年度の 借金返済計画はどうか？

**問** 現在国の予算の半分は国債発行をしているが、いつまでも続くとは思えないし、発行をしないと地方交付税も払えないのは町もよく知っている。本町の借金も計画的に返済は進んでいるが、平成25年度はどの程度を考えているのか。また、起債はどの程度を考えているのかを問う。

**平岡町長** 公債費比率など適正水準を守る必要があり、25年度は普通会計に13億9,600万円、下水道会計7億2,800万円返済予定である。起債は未確定ではあるが、普通会計6,200万円、下水道事業で資本費平準化債を含め2億9,600万円を予定している。



坂野佳宏 議員

### 歴史資料館の進捗状況は？

**問** 今年度より、歴史資料館の建設に向けて基本計画を委託されていますが、立地場所、規模、総事業費、タイムスケジュールなど進捗状況を教えてください。

**平岡町長** (仮称)歴史文化会館の整備につきましては、文化財保存センターとホールのある生涯学習施設を併せ持つ複合施設として計画しており、現在は、一旦作成しました歴史資料館の基本構想に加えて、複合施設としての施設計画や候補地等について検討を加えているところです。

候補地については、大勢の人々が集まることのできる環境にある場所を第一に考えていますが、検討過程にあることから現在のところ施設規模、総事業費、タイムスケジュール等は開示できる段階にありません。

建設計画及び運営方法については、広陵町が建て直営で運営するのか、PFI方式で企業が建設した施設を借

用するのか、様々な方式が考えられますので、現在検討しております。

広く町民の皆様や子供たちが集い、学ぶことのできる施設となるよう、様々な形で町民の皆様のご意見をお伺いする機会を設けてまいりたいと考えております。

**問** 単独館は成功事例が少なく、複合施設計画については支持いたしません。

今後の施設構想に、過去と未来をテーマにした会館を提案します。過去は文化財保存エリアで学び、未来エリアに天体観測ドームの設置を検討いただきたいと思います。

町長は来年6月に任期を迎えられますが、健康に問題なければ再出馬いただき計画推進にご尽力お願いしたい。

**安田教育長** 要望いただいた事柄については十分検討し、すばらしい施設となるよう進めてまいりたい。

